

報道の最前線を知る

ボーン・上田記念国際記者賞 受賞者講演会

2025年3月22日(土)

～取材記者が語る国際情勢の現在地～

午後1時30分～3時30分

「ウクライナ 現場から報じ続ける意義」

読売新聞社ローマ特派員

くらしげ ゆみこ
倉茂 由美子 記者

「蒼い北極 秘める可能性と危うさ」

時事通信社外信部編集委員

でい りょうた
出井 亮太 記者

ニュースパーク（日本新聞博物館）は、優れた報道活動で国際理解に貢献した記者に贈られる「ボーン・上田記念国際記者賞」の受賞者による講演会を、公益財団法人新聞通信調査会と共催します。

登壇するのは、2024年度受賞者の倉茂由美子記者（読売新聞社ローマ特派員）と出井亮太記者（時事通信社外信部編集委員）です。倉茂記者は、市民の虐殺や子供の拉致、性暴力などウクライナの戦争被害者の激しい体験を徹底取材で掘り起こしました。出井記者は、北極圏への長期にわたる現地取材で、過熱する覇権争いや資源争奪戦、さらに地球温暖化の問題を詳報しました。

リアルな国際情勢や、国際報道の最前線で活躍する記者の思いを感じることができる講演会です。ぜひご参加ください。（講演タイトルは仮）

<講師略歴>

倉茂由美子記者（読売新聞社ローマ特派員）

1982年、埼玉県久喜市出身の42歳。津田塾大学大学院国際関係学研究所修士課程修了。2008年4月、読売新聞東京本社入社。千葉支局（08～13年）、東京本社社会部（13～16年）、カイロ特派員（16～19年）、社会部（19～22年）を経て23年から現職。



出井亮太記者（時事通信社外信部編集委員）

1977年、京都市出身の47歳。2001年に米インディアナ大学でジャーナリズムの学士、04年にハワイ大学で国際政治学の修士。米領グアムの英字紙に勤務後の06年時事通信社入社。津支局、社会部を経てニューデリー特派員（13～17年）、ワシントン特派員（17～22年）として米国防総省などを取材。22年から現職。



■定員／参加費

オンライン 100人 ※参加費は400円です。Peatix から申し込みください。

会場 60人 ※聴講は無料ですが、当館の入館料が必要です。

ニュースパーク（日本新聞博物館） 2階イベントルーム

※入館料は一般 400 円、大学生 300 円、高校生 200 円、中学生以下無料です。

※いずれも申し込み先着順。定員になり次第、締め切ります。

■申し込み方法

【オンライン参加】

- ・イベント検索サービス「Peatix」からお申し込みください。

URL はこちら→<https://vaughnueda2024.peatix.com>

【会場参加】

- ・住所・氏名・年齢・電話番号を明記のうえ、メール（npevent@pressnet.jp、添付ファイル不可）でお申し込みください。
- ・メールのタイトルは「3/22 ボーン賞会場聴講希望」としてください。
- ・イベント検索サービス「Peatix」からもお申し込みいただけます。



■アクセス

〒231-8311 横浜市中区日本大通 11 横浜情報文化センター

<電車でお越しの方>

- ・みなとみらい線「日本大通り駅」3番情文センター口直結
- ・JR・横浜市営地下鉄「関内駅」から徒歩10分

<バスでお越しの方>

- ・横浜市営バス「日本大通り駅県庁前」から徒歩1分
- ・観光スポット周遊バスあかいくつ「日本大通り」正面

<車でお越しの方>

- ・首都高速「横浜公園出口」から約3分
(ニュースパーク専用の駐車場はありません)



電話 045-661-2040 ファクス 045-661-2029 ウェブサイト <https://newspark.jp>